

## 2016 年度事業報告

2016 年度は 7285 本の電話を受信しました。子どもがかけてくれているのに、4 本に 1 本しか受けられない現実を解消したいと受け手ボランティア養成講座、電話の質の向上のためステップアップ研修、支え手研修を実施しました。養成講座の第 1 回目を公開講座として荒井和樹さんの講演会を行い、多くの一般の方たちにも参加していただき、多様な子どもたちの現状を理解しました。様々なイベントにも出展し、チャイルドラインの認知を広げるための活動も行ってきました。8 月 28 日～9 月 3 日の 1 週間は愛知、岐阜、静岡の実施団体が協力して時間を延長して 2 学期を迎えることが不安な子どもたちからの電話を受けました。

### 1 事業の概略

特定非営利活動法人チャイルドラインあいちは、子どもがかける電話「チャイルドライン」を開設し、子どもたちの声を受けとめ、自立をたすけ、子どもの健全な成長のための社会基盤づくりに寄与することを目的とし、次の事業を実施しました。

### 2 事業の実施に関する事項

#### A チャイルドライン事業

(ア) 事業内容：子どもの声を受けとめ自立をたすける電話を開設とカードの印刷・配布

(イ) 開催日時等

開設日時：毎週 月・火・土・第 4 日曜 午後 4 時から 9 時

従事者：正会員 98 名 事務局員 3 名

受信件数：6318 件（2016 年 6 月から 2017 年 5 月）

(ウ) ライン室会議：2016 7/13 9/14 11/16 2017 1/11 3/15 5/17

(エ) 支出額：1,611,581 円

(オ) 収入額：1,852,558 円（愛知県共同募金会助成金・ボーイング

データ入力作業協力費チャイルドライン支援センター）

#### B 研修・学習事業

(ア) 事業内容

①養成講座：チャイルドライン受け手ボランティア養成講座を実施

②ステップアップ研修：受け手のステップアップのための研修会を実施

③グループ研修：受け手、支え手がグループをつくり、自主的な研修を実施

④支え手研修：支え手のための研修を実施

⑤出前講座：「聴くこと」「感じること」を核とした研修を企画

(イ) 開催日時等

①養成講座 (別紙①参照)

2016 10/16 11/5 11/27 12/11

2017 1/14 1/28 2/19 3/4 3/26 4/15 5/13

参加者：延べ 290名 従事者：正会員 7名 事務局員 3名

②ステップアップ研修 (別紙②参照)

2016 6/18 9/4 10/16 12/4 2017 2/11

参加者：延べ 135名 従事者：正会員 4名 事務局員 3名

③グループ研修 (別紙③参照)

Bグループ：2016 6/14 8/23 10/11 12/13 2017 2/14 4/11 参加者：延べ 67名

Dグループ：2016 6/25 8/13 10/1 12/10 2017 2/25 4/23 参加者：延べ 64名

Eグループ：2016 6/15 8/17 10/19 12/14 2017 2/15 4/19 参加者：延べ 48名

従事者：正会員 3名 事務局員 3名

④支え手研修 (別紙④参照)

2016 9/18 10/30 2017 4/15 5/13

参加者：延べ 63名 従事者：正会員 5名 事務局員 2名

⑤出前講座 (別紙⑤参照)

2016 7/18 8/27

参加者：延べ 25名 従事者：正会員 9名 事務局員 2名

(ウ) 担当者会議

①養成講座担当：2016 6/4 10/1 10/16 10/22 11/5 12/10

2017 1/14 1/28 2/19 3/4 3/26 4/15 5/13

②ステップアップ研修担当：2016 6/18 9/4 10/16 12/4 2017 2/11

③支え手研修担当：2016 6/29 8/24 9/18 11/30 2017 1/29 3/15 4/15 5/13

④出前講座：2016 6/24 7/14 8/25 9/23 10/20 11/24 12/22

2017 1/19 2/16 3/16 4/6 4/22 5/11

(エ) 支出額：1,041,133円

(オ) 収入額：1,108,735円(愛知県共同募金会・養成講座受講料他)

C 調査・研究事業

(ア) 事業内容：チャイルドラインあいちの受信データ、その他の情報を集め子どもの現状を分析し、報告書を編集

(イ) 研究部会議：2016 6/11 6/25 8/27 11/26 2017 1/7 3/11 4/8 5/20

従事者：正会員 5名 事務局員 2名

(ウ) 支出額：148,515円

(エ) 収入額：182,511円(愛知県共同募金会他)

(オ) )

## D 広報事業

### (ア) 事業内容

- ①チャイルドラインあいちの活動や、受信状況を知らせるニュース『はい、チャイルドラインあいちです!』編集・発行。6月、9月、12月、4月 各270部
- ②ホームページの管理、更新
- ③パンフレット作成 B4サイズ、4つ折りの団体紹介パンフレットを作成

### (イ) 担当者会議

- ①③広報誌担当：2016 6/18 6/19 8/20 9/24 11/20 2017 1/9 3/12 4/23
- ②H P 担 当：2016 6/9 8/26 10/27 11/12 2017 3/23 5/25

従事者：正会員 13名 事務局員 3名

(ウ) 支出額：452,745円

(エ) 収入額：460,372円

## E 連携・交流事業

### (ア) 事業内容

- ①かたむすびの会：4年で一旦区切りを付ける受け手に感謝すると共に、ボランティア同士の交流を図る為に「かたむすびの会」を実施
- ②東海エコフェスタ：東海エコフェスタにおいてブース出展
- ③ウォーカーソン名古屋：第26回JCCS/NICウォーカーソン 国際チャリティフェスティバルにおいてブース出展

### (イ) 開催日

- ①かたむすびの会：7月10日 参加者 23名 イーブルなごや 視聴覚室
- ②東海エコフェスタ：10月15日 参加者 13名 愛・地球博記念公園大芝生広場
- ③ウォーカーソン名古屋：5月21日 参加者 8名 愛・地球博記念公園地球市民交流センター

(ウ) あいサポート部会議：2016 6/16 7/28 9/15 10/6 12/8 2017 1/26 3/1 4/20 5/18

従事者：正会員 9名 事務局員 3名

(エ) 支出額：143,169円

(オ) 収入額：98,211円(かたむすび参加費他)

## 3 講師派遣に関する事項

(ア) チャイルドラインの活動と子どもの現状を広く知らせるための講師派遣

(イ) 派遣日：2016 9/18 2017 3/25 (別紙 ⑥参照)

## 4 研修及び会議参加に係る事項

(ア) 内容

- ①支援センター総会：チャイルドライン支援センターの総会に出席
- ②全国フォーラム：チャイルドライン支援センターが主催したチャイルドライン

全国フォーラムに参加

③チャイルドラインエリア会議：チャイルドライン支援センターが主催した愛知・岐阜・三重・静岡のチャイルドライン実施団体会議に参加

④全国運営者会議：チャイルドライン支援センターの主催した全国運営者会議に参加  
(イ)開催日等

①チャイルドライン支援センター総会：6月4日 派遣者2名

②チャイルドライン全国フォーラム：10月22日、23日 派遣者2名 福島

③チャイルドラインエリア会議：12月3日 派遣者2名 岐阜市

④全国運営者会議：2月5日 派遣者2名 東京都グランドホテル

## 5 会議の開催に係る事項

(1) 総会 7月10日 10:00~12:00 イーブルなごや 視聴覚室

(2) 理事会

第1回理事会 6月22日 18:30~21:00 イーブルなごや

第2回理事会 7月10日 18:30~21:00 イーブルなごや

第3回理事会 11月9日 18:30~21:00 イーブルなごや

第4回理事会 5月10日 18:30~21:00 イーブルなごや

(3) 常務理事会

開催日：2016 6/8 7/27 9/28 10/26 11/30 2017 1/16 2/22 3/27 4/12 5/24

時間：19:00~21:00

場所：チャイルドラインあいち事務所